



## 令和2年度 初任総合教育第60期「卒業式」



令和2年11月19日(木)初任総合教育第60期生33名の卒業式を島根県防災部次長 奈良様、防災部消防総務課長 森脇様、島根県消防長会会長(松江市消防長)堀江様を始め、各消防本部消防長様、多数の御来賓の御臨席を賜り厳粛に挙行致しました。

多くの御家族や御来賓、関係者の皆様に見守られ、井ノ下校長から手渡された卒業証書を胸に、消防人としての第一歩を踏み出した若者達。教職員一同、今後益々の活躍を期待いたします。

### 訓練礼式

訓練礼式の目的は、部隊行動を確実軽快にし、厳正な規律を身につけ、消防活動を迅速かつ的確に行うための基礎をつくることにあります。

松江消防 新宮学生 指揮の下「通常点検」、松江消防 阿部学生 指揮の下「停止間の動作」、出雲消防 山本学生 指揮の「行進間の動作」を行いました。



### 救急演習

出雲消防 三代学生 指揮の下、「大型バス、普通乗用車、バイクの事故により多数傷病者がいる」との想定訓練。

救急隊、救助隊、消防隊が連携を取りながら、多数の傷病者に対する迅速な初期活動を適切に行い活動しました。



### 救助演習

雲南消防 中村学生 指揮の下 渡過は「チロリアン」「モンキー」「セーラー」「セーラーターモンキー」「セーラーフォールセーラー」、

登はんは「はしご登はん」「ロープ応用登はん」、降下は副塔から「リペリング」、主塔から「オーバーハング」を学生全員で披露しました。



### 消防演習

国民の生命、身体及び財産を火災から保護する任務遂行のために、消火活動はなくてはならないものです。

大田消防 生越学生 総指揮の下、「高層建物火災」の想定により防火衣、呼吸器着装の後、指揮隊1隊、消防隊4隊、救助隊2隊、救急隊2隊が出動し、消防活動の訓練の成果を披露しました。



## 卒業証書授与

校長から「初任総合教育で培った自信と誇りをしっかりと胸に秘め、消防学校で知り合った多くの方との出会いを大切に、今後も切磋琢磨し、プロとしての消防人に成長することを期待します。」との式辞がありました。



総代 生越学生（大田消防） 謝辞

私たちは八ヶ月間の教育期間を通し、かけがえのない一生の財産である60期の仲間を手に入れることができました。

教官達から頂いた「訓練は現場の如く」「ピラミッドは頂点から造ることはできないように基本のない応用はない」という言葉をかみしめ、現場で活躍できる消防職員を目指します。



### ★ 優秀賞 ★

生越 智 昭（大田消防）  
米田 昌 樹（松江消防）  
福島 征 美（松江消防）

壱岐教官より（初任総合教育 主担当教官）

60期は主体的に取り組むことを実践し、君たちは現場で戦うための基礎を積み上げました。

基本を疎かにせず、事故なく任務遂行することを教官一同願っています。

## 幹部教育 初級幹部科 32 期

10月5日（月）～16日（金）開催

初級幹部科第32期14名の学生は、幹部職員としての職責を自覚し、部下の育成、組織的な消防活動等の習得に取り組みました。

初任総合教育学生との合同訓練では、指揮能力向上を図るとともに、初任総合教育学生への育成指導を行い、教育スキルの習得と職員間の交流を図りました。



## 特別教育 部隊指揮研修

10月20日（火）～10月22日（木）開催

今年度から、今後部隊指揮に携わる職員を対象に「部隊指揮研修」を開催しました。

指揮シミュレーションや初任総合教育学生と合同で小隊及び中隊指揮訓練を行い、災害活動における指揮者としての知識と技術の習得を図りました。



### 【令和2年度今後の島根県消防学校教育予定】

- 専科教育 警防科第29期 (R2年 11/30 ~ 12/18)
- 専科教育 予防科第4期 (R3年 1/25 ~ 2/10)
- 専科教育 火災調査科第18期 (R3年 2/17 ~ 3/3)
- 特別教育 実火災体験研修 (R3年 3/4 ~ 3/5)
- 幹部教育 中級幹部科第31期 (R3年 3/8 ~ 3/16)

島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町 735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993

Mail : syobogako@pref.shimane.lg.jp

